

**NO.4**

地元生産者が愛情込めて作った安心、安全な採れたて野菜、加工品、花がたくさん取り揃う観光所!

**あかがね市四季菜広場**



Instagram HP Twitter

**あかがねミュージアム**  
(新居浜市総合施設・新居浜市美術館)

新居浜市の芸術・文化の発信拠点となる総合文化施設。美術館を中心に、太鼓台ミュージアムやにはまギャラリー、多目的ホール(あかがね座)などがあります。



**NO.3**

虎と歴史の寺 **虎の寺**

新居浜市の土居町 2-16-47  
TEL:0897-32-2223



**NO.1**

貸切別荘 **あかがね荘**

〒792-0856 愛媛県新居浜市船木4202  
TEL.090-3182-9859

@akagane sou



**NO.2**

安養寺

あしんをやしなう新居浜のお寺 安養寺

〒792-0896 愛媛県新居浜市阿曇三丁目6-35  
TEL:0897-45-1374 FAX:0897-47-5335



**愛媛県総合科学博物館**

自然、環境、生物、天文、産業、技術など、あらゆる科学の知識が体験を通して学べる施設です。世界最大級のプラネタリウムや、実物大の動く恐竜ロボットなど、見どころがたくさん。



**JAえひめ未来**

住所:新居浜市田所町 3-63  
営業時間:8:30~16:00  
定休日:お盆・年末年始・地方祭  
TEL:0897-31-0181



**太鼓台ミュージアム**

あかがねミュージアム内の施設。市内各地区の太鼓台(実物)を順番に展示(2~3ヶ月ごとに入替)。豪華絢爛な太鼓台を間近でご覧ください。映像や音声で祭の様子も紹介しています。



**みなとオアシス マリンパーク新居浜**

にはま海の駅にも指定されている。海洋性レジャー拠点です。四国最大級の太鼓台を間近でご覧ください。海水浴場、キャンプ場などがあります。



**黒島海浜公園**

スケートボードパークや3x3コート、遊具やキャンプ場があり、子どもから大人まで楽しむことのできる公園です。



**大島**

新居浜唯一の有人島。市営渡海船(フェリー)で15分、往復120円で到着。1周約9kmの小さな島で、気軽にサイクリングも楽しめます。



**山根公園**

新居浜市上部地区の統一太鼓寄せ会場として知られる山根公園。屋内プールや遊具広場、噴水などもあり、家族で楽しむことができます。



**新居浜中心エリア**

別記



**池田池公園**

毎年、5月中旬から6月中旬にかけて花菖蒲が見ごろを迎える池田池公園。花菖蒲だけでなく、200本以上の桜が植えられており、地域住民の憩いの場となっています。



**住友山田住宅**

令和2年 国の登録有形文化財。昭和初期に住友企業の幹部宅として整備された住宅群です。



**ワクリエ新居浜**

廃校を再利用し、コワーキングルームや飲食施設を整備した多目的複合施設。木育ひろば木音(こゝろん)は、スタッフが常駐し、東京おもちゃ美術館とコラボした木のおもちゃで親子が遊べる人気施設(0~4歳児対象)。



**観光案内所**

「ここくる にはま」  
2021年4月にオープンしたJR新居浜駅から徒歩0分のお土産売り場併設の観光案内所です。



**広瀬歴史記念館**

別子銅山の経営を支え、日本の近代産業を育成した広瀬幸平の足跡を通して、新居浜市の生い立ちと日本近代化の歩みをたどる施設。明治時代に建築され、日本建築様式でありながら、西洋の技術を取り入れている旧広瀬邸と、幸平の人生をテーマごとに紹介した展示館の見学が可能です。旧広瀬邸は、国指定重要文化財に指定されており、その庭園も国指定名勝となっています。



**日暮別邸記念館**

「日暮別邸」は、明治39年に、新居浜から瀬戸内海の沖合約20kmにある四国版島に住友家の別邸として建てられた洋館で、築後110年余りの歳月を経て、平成30年に四国版島を遠望できる新居浜市内に移築されました。歴史克服の歴史を広く伝える記念館として一般公開されています。



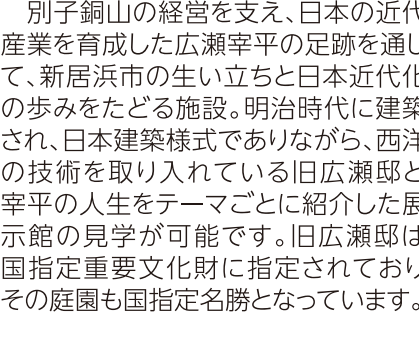
**鋼夢キッチン**

新居浜市初の大型産直市場として令和3年3月オープン。地元青果野菜を中心に、精肉・鮮魚・惣菜・カフェを揃えた来店者をもてなす空間です。



**七福辛**

新居浜の秋の風物詩。しょうがペースの出汁に里芋やかしわ(鶏肉)、こんにゃく、もやしなどを煮込んでいた。家庭で食べられるが、毎年、9月~10月中旬にかけて富山県(富山)で七福辛が食べられる。家族・同僚・友人などのグループで夕涼みを楽しみます。



**道の宮公園**

市内が一望できる展望台や大池、小動物園、新しい大型遊具があり、一年を通して楽しむことができます。また、桜の名所としても知られています。



**新居のいもだき**

新居浜の秋の風物詩。しょうがペースの出汁に里芋やかしわ(鶏肉)、こんにゃく、もやしなどを煮込んでいた。家庭で食べられるが、毎年、9月~10月中旬にかけて富山県(富山)でいもだきが食べられる。家族・同僚・友人などのグループで夕涼みを楽しみます。



**新居浜のご馳走**

新居浜で愛される、地元の味。みくたさ(新居浜の秋の風物詩)の七福辛、さんき、ふぐざく



**新居浜市**



四国中央市 西条市 高知県 大川村

高速道路 国道 主要地方道

1:50,000  
0 500m 1000m 1500m 2000m

**新居浜 豪華絢爛・勇壮華麗 太鼓祭り**

毎年10月中旬に開催される新居浜太鼓祭りは、四国三大祭りのひとつ。糸糸で刺繍された豪華絢爛な布団絡めや幕をつけた太鼓台が集まる様は迫力満点! 勇壮な男達と絢爛な太鼓台が秋の新居浜を金色に染め上げる!!

高さ:約 5.5m 指揮者:4人(通常)  
長さ:約 12~13m 太鼓係:2人(通常)  
幅:約 3.4m 重係:4人(通常)  
重さ:約 3t かき夫:約 150人



**森林公園ゆらぎの森**

別子山の山間部に位置し、レストラン・宿泊施設である「オーベルジュゆらぎ」や、押し花、木工体験ができる「作業工房(さくらこうぼう)」のほか、遊歩道も整備され、森の一日を満喫できる森林公園です。



**別子山ふるさと館**

別子銅山の歴史を紹介するコーナーでは、かつて別子銅山で使われていたヘルメットやガスマスクなどの鉱山器具、別子山に生息する生き物の剥製などを展示しています。館内には喫茶コーナーもあるので、銅山のせせらぎに耳を傾けながら一休みするのもおすすめ。



**別子銅山記念館**

住友グループによって1975年に開設した記念館で、半地下構造で坑内をイメージして建てられています。別子銅山開坑以来の歴史、技術、人々の暮らしなど、貴重な資料を展示。屋外には、鉱山専用鉄道としてドイツから購入した蒸気機関車が保存されています。



**浅津坑**

別子銅山(昭和48年)まで使用されていた最後の坑道で、坑道内は採掘していた当時の岩盤を観察することができます。また、当時坑道内で使用していた削岩機や蓄電機などの機器類も展示されています。



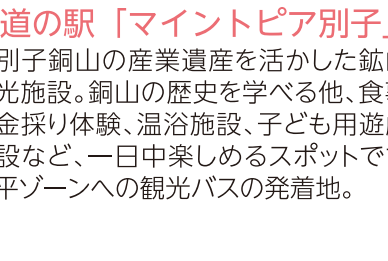
**道の駅「マイントピア別子」**

別子銅山の産業遺産を活かした鉱山観光施設。銅山の歴史を学べる他、食事、砂金採り体験、温泉施設、子ども用遊具施設など、一日中楽しめるスポットです。東平ゾーンへの観光バスの発着地。



**あかがねキッズパーク**

マイントピア別子内にある全天候型遊戯施設です。遊具や玩具は年齢ごとに分かれており、安心して遊べます。



**別子温泉 天空の湯**

マイントピア別子内にある温泉施設。大自然を感じられる露天風呂をはじめ、さまざまな浴場があります。珍しい岩塩浴は美容に効果的と言われています。



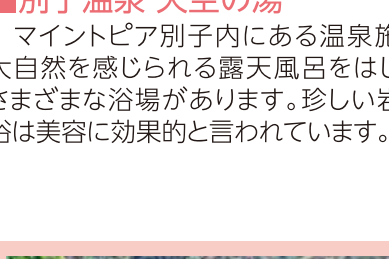
**メイン工房**

東平ゾーンにある銅工芸を楽しむ体験工房。もともとは保安本部や就業所として利用されていた遺跡を活用しています。



**遠登志橋**

国内最古級の鋼製アーチ橋。登録有形文化財(建造物)。坑水路兼道路橋として別子鉱山内に築かれた橋。平成5年アーチ橋上に新たなつり橋を設け、人道橋として通行可能になっています。



**東平歴史資料館**

標高約750mにある東平ゾーンにある資料館。鉱山の町としてにぎわった東平の歴史をジオラマ、地形模型、写真、図像などに紹介。鉱石や赤石山系の自然の紹介も。東平ゾーンは「東洋のマチュピチュ」とも呼ばれ、産業遺産と自然が調和したエリアです。

